

# 「6・19岩国集会」成功におむけ、緊急代表者会議

5月20日、県安保実行委員会は「6・19岩国集会」の成功に向け、「緊急代表者会議」を開きました。会議は、吉岡代表のあいさつ、久米平和委員会会長の基地情勢の報告、水野事務局長の提案を受け、活発に意見をだしあつて、あと1ヵ月後にせまった集會を大成功させる決意を固めあいました。会議で確認されたことは次のとおりです。

- ①集會実施要綱(概要は下記)
- ②参加目標にふさわしいとりくみについて
  - リーフレット(岩国基地Q&A)を読み合わせるなど、全構成員に意義を徹底する
  - 岩国安保実行委員会がとりくんでいる「岩国へのNLP・厚木基地移転反対」署名を全県に広げる
  - バスの運行表を確定し、各加盟団体の構成員に徹底する
  - 参加者の集約体制を確立し、県実行委員会事務局に集中する
- ③県実行委員会の事務局体制を強化する
  - 水野事務局長のもとに、高根、三谷、船岩(高教組)、河済(自治労連)(以上県労連)、池田(県商連)、糸山(新婦人)、下司(共産党)で事務局を構成し、毎週/火・金の午後、事務局会議
- ④集會とデモ行進、「人間の鎖」の新しい工夫と100人規模の要員の確保
  - アドバルーン、スローガン風船、英文横断幕、●バイクなどの機動巡回要員●仮設トイレ設置

## 【実施要綱の概略】

- 1・名称 岩国へのNLP(夜間着艦訓練)・厚木基地移転を許すな！  
6・19岩国集會
- 2・日時 2005年6月19日(日) 午後1時から4時
- 3・会場 岩国市元町第三街区公園、米軍岩国基地周辺
- 4・集會プログラム
  - 12時～ 開場
  - 13時～ 開會宣言  
主催者あいさつ  
岩国からの報告  
来賓あいさつ  
神奈川・厚木、江田島市沖美町(大黒神島)  
集會宣言の提案と採択  
デモ行進、「人間の鎖」の説明・指示
  - 14時～ 岩国基地北ゲートにむけてデモ行進
  - 15時～ 北ゲートから今津川堰堤(滑走路直下)にかけて『人間の鎖』展開
  - 15時30分 『人間の鎖』完成
  - 16時 現地解散
- 5・特別企画 岩国基地をめぐる情勢の報告と基地調査  
参加費・1,500円(昼食弁当は実費(5~600円)で斡旋)  
当日(19日)午前10時集會会場受付集會  
申込みは6月10日まで(満席になり次第締切)

## 討論の紹介

- 「半世紀以上にわたつて、基地撤去をたたかつてきた団体の一員として、いまこの時期に腹を立てなければ、恥だ」という気構えでとりくめば大きく可能性が広がっている(宇部・浅野さん)
- 岩国集會の岩国周辺5割、その他3割の動員目標を提起したら、さつそく「現場を知っているのか」という反響が返つてきた。こうした反応が返るような大胆な提起をして、初めて本気の議論が始まると思っている(高教組・吉岡さん)
- 共産党としてこの集會を重視することは当然ということで、沖縄や神奈川のように志位委員長に来てほしいと中国地方の県委員長にも函つて要請している(共産党・水野さん)
- 岩国では、河脇さんという若い事務局長が張り切つてがんばっている。若い事務局長を支える機運を盛り上げているところだ。今日の夜は、「プレ6・19岩国集會」で小泉親司さんをよんだ。NLP反対署名を全県に広げてほしい(岩国・久米さん、米重さん)
- 岩国以外の地域で基地問題の実感がわかないという声がある。リーフレットをまず支部の役員で学習しようと提起してとりくんでいる(新婦人・糸山さん)
- 会議になかなか参加できない団体も、キチンと話しに行けば目標にふさわしい取り組みをしようとなっている(事務局)

岩国へのNLP(夜間着艦訓練)・厚木基地移転を許すな！

## 6・19 岩国集會ニュース(県内版)

2005年5月21日 No.45 6・19岩国集會実行委員会事務局

【連絡先】 山口市中央1丁目4-6 ちとせビル3F 山口県労連内  
TEL083-932-0465 Fax083-932-0412

このニュースは、ファックスとEメールで送りしています。お手数ですがマスプリントしてみなさんにお渡しください